

科目名		母子支援看護学演習Ⅱ	
科目責任者	松浦 祐介	(広域・発達看護学 教授)	
担当者	中村 恵美	(広域・発達看護学 准教授)	
開講時期： 2年次通年		単位数： 2 単位	時間数： 90分× 15 回
● 科目の教育目標 一般目標 (GIO) 先行研究の調査や現在の医療現場による課題を明確化し、母子支援看護学における自己の看護の探求課題を明確にする。また、研究を遂行するための概念枠組みの構築や研究方法を明確にすることができる。 行動目標 (SBOs) 1) 母子支援看護学領域の研究課題に関連した文献をクリティークできる。 2) 母子支援看護学領域の研究課題について、研究方法を説明できる。 3) 母子支援看護学領域の研究課題について、倫理的問題を説明できる。 4) 母子支援看護学領域の研究課題について、データ収集の方法を説明できる。 5) 母子支援看護学領域の研究課題について、結果のまとめ方について説明できる。 6) 母子支援看護学領域の研究課題について、結果の分析方法について説明できる。 7) 母子支援看護学領域の研究課題について、適切な考察について説明できる。 8) 一連の内容をプレゼンテーションできる。			
● 評価方法		発表 40%、討論 20%、レポート 40%により、総合的に評価する。	
● 参考文献		必要に応じて紹介する。	

● 授業計画

回	項目	内容	担当教員
1	ガイダンス	演習計画および内容説明	松浦
2	研究の紹介、検討	母子支援看護学に関する研究テーマについて紹介し、検討する	松浦 中村
3～6	関連文献の精読	母子支援看護学に関する研究テーマに関連した文献を精読し、母子支援看護学に関する研究の進め方を検討する	松浦 中村
7	研究デザインの検討	母子支援看護学に関する研究テーマに即した研究デザインを検討する	松浦 中村
8	量的分析の検討	母子支援看護学に関する研究テーマの量的分析の検討	松浦 中村
9	質的分析の検討	母子支援看護学に関する研究テーマの質的分析の検討	松浦 中村
10	研究計画書作成手法	母子支援看護学に関する研究テーマに即した研究計画書をもとに、倫理審査申請書を作成する	松浦 中村
11	研究における倫理的課題の検討	関連領域の研究における倫理的課題とその検討	松浦 中村
12～14	考察に関連した文献精読	母子支援看護学に関する研究テーマに関連した文献を精読し、母子支援看護学に関する研究の考察を深める	松浦 中村
15	まとめ	本科目のまとめ	松浦